



事務事業名	桜川市議会運営事業	事務事業No.	99909000314	所属課	市議会事務局
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
地方自治法で規定されている。令和4年4月1日報酬額改正。 【議員報酬額】 (議長) 394,000円 (副議長) 361,000円 (議員) 345,000円					
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか？					
合併後、住民投票が行われ、定数が47名から26名へ。その後も段階的に定数削減を行い、令和4年9月から16名となる。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

現 状 維 持		有 効 性		効 率 性		公 平 性	
評 価 項 目							
①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)							
<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている		議員が安心して議員活動を行うことにより、広く市民の声を反映できる。					
②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)							
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である		法制度上定められており、議員職がある以上、これに伴う報酬等の支払い等は必要である。					
③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)							
<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		条例に基づき支給している。					
④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)							
<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		この事務を廃止すると、議会制度そのものの存在が不可能になってしまう。					
⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名							
<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない		制度上の変化がない限り、統廃合の余地はない。					
⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)							
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		議員報酬・手当の支給は条例に基づくもので、削減の余地はない。また、その他の消耗品等についても必要最小限で行っている。また、職員が行っており、これ以上の削減余地はない。					
⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)							
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である		一般財源で行うべき性質の業務であり、受益者の負担はない。					

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	議員活動と生活に関わることであり、何よりも正確かつ迅速な事務処理が求められるため、各担当課や他各自治体議会等と情報交換を行い効率的な処理が行えるよう考慮した。また、令和4年9月より、議員定数が2名削減となり、16名となる。																		
(3) 今後の事業の方向性																				
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																		
		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																				
		<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上維持</th> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持	○	×	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持	○	×	×																
	低下	×	×	×																
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																				
(6) 事務事業優先度評価結果																				
成果優先度評価結果			-																	

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価		確認欄	
A	A: 継続(現状維持)      C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う)      D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>	